

テーマ： 『主体的に自然事象を追求する子どもを育てる理科学習指導』

柳川市立 藤吉小学校

Tel. 0944-72-2626 担当者： 橋本 秀博



■実践内容:

本校では、「主体的に自然事象を追求する子どもを育てる理科学習指導」を研究主題に掲げ、自然の事物や現象にかかわる問題を主体的に解決する中で、自然事象のきまりを見出す子どもの育成を目指して研究を進めてきた。特に、教師が教材・教具の工夫改善を行い、問題解決の学習過程に子どもが確実に見通しを持ち、観察や実験したことを説明する活動を位置づけることで、科学的な見方・考え方を高める指導のあり方を明らかにしてきた。特に3年生では「風やゴムの働きをしらべよう」、4年生では「電池の働きをしらべよう」「人の体のつくりと運動」、6年生では「ものの燃え方と空気」等において、教材・教具の工夫を行うことで、見通した内容と方法、結果を、子どもたちが主体的に確かめることができた。

■実践成果:

子どもたちが実際に五感を通して模型や実験器具を使い、主体的に問題を解決していくことができたことで、実感を伴った知識の習得が見られるようになった。同時に、友達に説明する活動を位置づけたことで、習得した知識を使って、見通したことや結果と関連づけながら、科学的な見方・考え方を高め、きまりを見出す姿が見られるようになった。

■実践ポイント:

助成を受けて、特に、来年度完全実施される理科の新たな学習内容について、教材を工夫改善することができた。このことにより、新たな自然事象のきまりを追究していこうとする理科好きな子どもがさらに増えてきた。